## 平成23年度 第4回 福岡病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

	T
開催日時	平成23年7月20日
時間	16時00分~16時30分
開催場所	福岡病院 治験会議室
出席委員名	小田嶋博、岡田賢司、下田照文、横田欣児、吉田誠、松本純一、井手野由美子
	佐保正直、中村明洋、山口雅生、楠窪マスミ、高田浩美
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	議題①
	武田薬品工業株式会社の依頼による健康乳幼児におけるTAK-816の第Ⅲ相試験
	(審議事項)
	a)新規治験実施の妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	議題②
	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による持続型喘息患者を対象とした
	FF/GW642444及びFFにおける無作為化、二重盲検、プラセボ対照(救済薬使用可)、
	多施設共同、並行群間比較第 <b>Ⅲ相試験</b>
	(報告事項)
	a)治験終了報告
	議題③
	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による
	中等症持続型喘息患者を対象とした
	Ba679BR Respimat(チオトロピウム吸入液)の第Ⅲ相試験
	(審議事項)
	a)当該治験薬で発生した重篤な副作用等に関する報告につき、
	治験実施継続の妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	議題④
	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による推奨される既存治療によっても
	コントロール不十分なアレルギー性の日本人小児気管支喘息患者(6~15歳)を
	対象としたオマリズマブの第Ⅲ相試験
	(審議事項)
	a)当院で発生した重篤な有害事象に関する報告
	b)当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告
	c)治験契約期間の延長
	以上につき、治験実施継続の妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	(報告事項)
	d)契約症例数の追加(平成23年6月27日(月)実施:承認)
	上記の迅速審査について報告された。

## 議題及び審議結果を含 む主な議論の概要

## 議題⑤

ノバルティスファーマ株式会社の依頼による推奨される既存治療によっても コントロール不十分なアレルギー性の日本人小児気管支喘息患者(6~15歳)を 対象としたオマリズマブの長期投与における第Ⅲ相継続試験 (審議事項)

a)当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告につき、 治験実施継続の妥当性について審議した。

審議結果:承認